

# 事故耐性燃料開発に関する

# ワークショップ

## Workshop on Development of ATF for LWR

- Current status and future challenges in enhancing the nuclear safety -

- 東京大学大学院工学系研究科および日本原子力研究開発機構では、原子力の継続的な安全性向上の観点から、事故耐性燃料(ATF)の開発を進めています。
  - 今年度のATFワークショップでは、最新の開発状況を報告し、参加者間でATF導入に向けた議論を行います。
- 一般の方も参加できますので、ふるってご参加ください。

2024年12月11日(水)  
13:00~17:00 (12:30開場)

HASEKO-KUMA  
HALL

※ Web同時配信も予定しています。

### お申込み先

日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター

<https://nsec.jaea.go.jp/>

※右側のQRコードからも、お申込み頂けます。



### プログラム

開会挨拶 日本原子力研究開発機構 門馬 利行 氏

『本ワークショップ開催の趣旨説明』 日本原子力研究開発機構 逢坂 正彦 氏

≫ 講演 13:10 ~ 14:10

『事故耐性を高めた新燃料導入への期待(仮題)』 経済産業省資源エネルギー庁 堀井 雄太 氏

『国内におけるATF開発(実装化)状況と研究開発概要(仮題)』  
日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究センター モハマド アフィカ 氏

『ATF導入シナリオ-Cr-Zry許認可に向けた検討状況と重要技術課題-(仮題)』  
東京大学大学院工学系研究科 阿部 弘亨 氏

≫ パネル討論 14:20 ~ 15:20

- (議題調整中)

モデレーター(阿部 弘亨 氏)  
パネリスト:調整中

≫ ポスターセッション ※12:30から開場。 15:30 ~ 16:50

≫まとめ、講評 16:50 ~ 17:00

閉会挨拶 東京大学大学院工学系研究科 阿部 弘亨 氏

主 催：東京大学大学院工学系研究科  
日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター  
協 賛：日本原子力学会核燃料部会、水化学部会、材料部会  
日本原子力学会標準委員会システム安全専門部会

お問合せ先  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
原子力基礎工学研究センター  
E-mail: [nsec-atfws@jaea.go.jp](mailto:nsec-atfws@jaea.go.jp)